



2月17日、JR高崎駅と渋川駅の間、初めて「SL/ELぐんま伊香保号」が運行されました。午前10時過ぎに、竹久夢二の美人



▶ 渋川駅長、お香女会の皆さんとSLをお出迎え

画「黒船屋」を描いたヘッドマークを付けたSLのC61が、黒煙を上げながらホームに入ってくる、伊香保温泉の女将おかみの皆さん「お香女会」や多くの市民の皆さんが歓迎の横断幕や小旗を振って迎えました。

当日は、駅前広場でも記念のイベントが開催され、記念硬券への入鉄体験や子ども駅長制服着用体験のほか、飲食や射的、こけし絵付け体験などのブースが出店し、約4000人の人出でにぎわいました。

今年は、駅前通りの歩行者天国も5年ぶりに復活する予定です。長いコロナのトンネルを抜けて、街ににぎわいが戻ってきました。大正10年に開業した渋川駅の100周年を記念して進めてきた「駅前広場整備事業」も順調に進んでいます。また、2月には、未来の公共交通「自動運転バス」の実証実験も一般市民を乗せて行われました。

間もなく新年度がスタートします。新未来創造・首都実現に向けて、「SL/ELぐんま伊香保号」のように力強く前進します。